

Webroot SecureAnywhere Business - エンドポイントプロテクション ~ クイックガイド



Contents

ウェブルートアカウントの作成	3
ウェブルートアカウントの有効化	4
ポリシーの作成	6
ポリシーの適用	8
クライアントのインストール	9



ウェブルートアカウントの作成

1. ウェブブラウザより以下の管理コンソールアドレスにアクセスします。

https://my.webrootanywhere.com/default.asp

2. 画面上の「アカウントを作成する」の下にある「今すぐ登録する」ボタンをクリックします。

secureAnywhere.	
ログイン ・ セデメールアドレス パスワード ログインできない場合	アカウントを作成する セキュリティと利便性 アカウントを作成すると、複数のデバイスでウェブルート製 品を使用してセキュリティを管理できます。また、簡単な操 作で新しいデバイスを追加し、他のユーザーのデバイスを 保護できるようになります。

3. 「アカウントを作成する」画面で必要な項目を入力します。

キーコードは、Webroot SecureAnywhere Business - エンドポイントプロテクションを入手したときに提供 される証書や電子メール等に「SAXX-WRDL-1A2B-3D4E-5F6G」のような形式で記載されている 20 桁 のアルファベットと数字の文字列です。

アカウントを作成する:			
ウェブルート製品のキーコード *	saxxwrdl1a2b3d4e5f6g		
●チメールアドレス*	thisisdummy@dummy.jp		
電子メールアドレスを再入力*	thisisdummy@dummy.jp		
パスワード *			
パスワードの繰り返し*			
個人用セキュリティコード *		6 文字以上の覚えやすい 一声なや新宗をユーレングだ	
セキュリティの質問 *	祖父の職業	言葉で数字を入力してた さい。ログイン時に毎回こ のコードのさたった方を1	
セキュリティの回答 *	会社員	カするよう求められるた め、覚えやすいコードを選	
	今すぐ登録	択してくたさい。たとえば、 このコードの 1 番目と 5	
		番目の文字を入力するよ	
		う求められることがありま す。	



4. 「今すぐ登録」ボタンをクリックします。



5. 登録した電子メールアドレスにアカウントの有効化メールが届きます。続いて、「ウェブルート アカウントの有効 化 |を行います。

Secure Anywhere.	
<u>አ-አ</u>	
ご登録ありがとうございます	
キーコードをご登録いただきありがとうございます。コンソールを有効にするためのリンクを記載した確認の電子メールを送信しました。	

ウェブルートアカウントの有効化

1. 「ウェブルート アカウントの作成」で登録した電子メールアドレスに下記のようなメールが届きます。

表題: ウェブルート コンソールの確認(アクションが必要) 送信元:Webroot Console Confirmation noreply@webrootcloudav.com 本文:キーコードをご登録いただきありがとうございます。登録を完了し、ウェブ ルート コンソールをアクティブにするには、次の確認のリンクをクリックしてくだ さい: https://ja-my.webrootanywhere.com/regconfirm.asp?LEX=AAAA-DADA-4ZBE-9999-88881111ABCD&L=6&EM=dmyml00X@gmail.com&FL=Y&AP=N 今後ともご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。 ウェブルート株式会社

2. メールの文章内にある、リンクをクリックします。

https://ja-my.webrootanywhere.com/regconfirm.asp?LEX=AAAA-DADA-4ZBE-9999 \$8881111ABCD&L=6&EM=dmyml00X@gmail.com&FL=Y&AP=N



3. 下記のようなウェブページが開くので、「ウェブルート アカウントの作成」で登録したセキュリティコードの 指定され た文字を入力し、「今すぐ登録確認する」ボタンをクリックします。

Secure Anywhere.	
*~ <u>A</u>	
セキュリティコードの 2 番目と 5 番目の文字を入力してください 今すぐ登録確認する	

4. 管理コンソールに名前を付けて「保存」をクリックします。

このコンソールに名	前を付けてください	X
このコンソールにはまだ名	前が付けられていません。	
今後の特定に役立つよう、	名前を付けることをお勧めします。	
名前		
	保存 キャンセル	

5. 下記のような画面に変わりますので、「エンドポイントプロテクションに進む」ボタンをクリックします。



6. セットアップウィザード画面にて「推奨デフォルト設定」を選択し、「送信」ボタンをクリックしてください。

ホーム エンドボイント プロテクション	
セットアップ ウィザード	
インストール時にエンドポイントに適用さ これらのポリシーは初期設定用にウェブル す。インストール後に新しいポリシーを作	れるデフォルトのポリシーを選択してください。 ト セキュアエニウェア エンドポイントプロテクションに用意されていま 成して、管理対象のエンドポイントに適用することもできます。
インストール時にエンドボイントに適用さ これらのポリシーは初期設定用にウェブル す。インストール後に新しいポリシーを作 デフォルトの設定を選択してください	れるデフォルトのポリシーを選択してください。 ート セキュアエニウェア エンドポイントプロテクションに用意されていま 成して、管理対象のエンドポイントに適用することもできます。 推奨デフォルト設定

以上で一旦管理コンソール設定は完了です。続いてポリシーの設定を行ったうえでクライアントのインストールに進みます。



ポリシーの作成

- 1. クライアント PC の設定を一元管理するために、ポリシーを設定します。ここではデフォルトのポリシー設定を変 更し、新たなポリシーを作成します。
- 2. コンソール画面にて「ポリシー」タブをクリックしポリシー画面を表示させます。

ホーム エンドポイント ブ	コテクション		Unnamed Console エンドボイ	ントの検索 🔍
状態 ポリシー グループの	管理 レポート 警告 オーバーライド ログ リソース			
■ ポリシー				?
●作成 ●削除 1→名前の変	痩 ┣コビー 團 CSV にエクスボート □ デフォルトに設定			
ポリシー名	ポリシーの説明	作成日	下書きの変更	
サイレント監査	検出のみを実行するセキュリティ監査			
推奨サーバーデフォルト設定	サーバーに推奨される設定の保護は有効です			
◎ 推奨デフォルト設定	保護と対応を行う推奨される設定			
管理対象外	ユーザーが管理するすべての PC で、このポリシーを使用します			

3.「推奨デフォルト設定」を選択し、上部メニューの「コピー」をクリックします。

ホーム エンドポイントプロ	テクション		Unnamed Console エンドポイントの検索
状態 ポリシー グループの*	管理 レポート 警告 オーバーライド ログ リソース		
■ ポリシー			
●作成 ●削除 □名前の変別	【●コピー 号 CSV にエクスポート ○ デフォルトに設定		
ポリシー名	ポリンーの説明	作成日	下書きの変更
サイレント監査	検出のみを実行するセキュリティ監査		
推奨サーバーデフォルト設定	サーバーに推奨される設定の保護は有効です		
▶ 推奨デフォルト設定	保護と対応を行う推奨される設定		

表示された下記のダイアログに「ポリシー名」と「ポリシーの説明」を入力し、「ポリシーを作成」ボタンをクリックする
 と、新しいポリシーがコピーされ作成されます。

リシーをコビー		×
コピーするポリシ ー:	推奨デフォルト設定	۷
ポリシー名: ポリシーの説明:		
C	ポリシーを作成しキャンセル	

5. コピーされたポリシーを選択してダブルクリックします。

ホーム エンドポイント プロ	テクション		Unnamed Console エンドボイントの検索
状態 ポリシー グループの	管理 レポート 誉告 オーバーライド ログ リソース		
■ ポリシー			
😌 作成 😂 削除 🗔 名前の変	更 🗓 コピー 🕙 CSV にエクスボート 〇 デフォルトに設定		
ポリシー名	ポリシーの説明	作成日	下書きの変更
XX社のデフォルトポリシー	XX社用のデフォルト設定	2013/11/06 02:26	いいえ
サイレント監査	検出のみを実行するセキュリティ監査		
推奨サーバーデフォルト設定	サーバーに推奨される設定の保護は有効です		
□ 推奨デフォルト設定	保護と対応を行う推奨される設定		
	コーゼージ管理するオックの ロケカ この ガル・ボホールキオ		



6. ポリシーの内容が表示されますので、必要な修正を加えます。修正は、一旦「下書き」として設定されます。

XX社のデフォルトポリシー	-			? • >
セクション	設定	ライブ	下書き	
基本設定	セキュアエニウェアへのショートカットをデスクトップ上に表示する	オフ	オフ	v *
スキャンのスケジュール	システムトレイアイコンを表示する	オン	オフ	
スキャン設定	起動時にスプラッシュ画面を表示する	オン	オン	
自己保護	セキュアエニウェアをスタートメニューに表示する	オン		
ヒューリスティック	[プログラムの追加と削除] バネルにセキュアエニウェアを表示する	オン		
リアルタイム シールド	Windows アクション センターにセキュアエニウェアを表示する	オン		
動作シールド	セキュアエニウェアのキーコードを画面上に表示しない	オン		
コア システム シールド	更新を自動的にダウンロードして連用する	オン		
Web 春威シールド	使用する CPU リソースを減らしてバックグラウンド機能を作動させる	オフ		-
Dシールド	詳細なロギングよりも低ディスク使用量を優先する (ログ情報量は少なくなります	オフ		
ファイアウォール	フル画面アプリケーションまたはゲームの検出時にリソース使用量を低減する	オン		
ユーザー インターフェ	セキュアエニウェアの手動シャットダウンを許可する	オフ		
システム クリーナ	重要でない通知をバックグランドに表示する	オン		
	警告メッセージを自動的にフェードアウトする	オン		
	実行履歴の詳細を保存する	オン		
	ボーリング間隔	毎日		-
下書きの変更をライブに昇	裕	変更を保存」変更を	辺セット) (キャ	シセル)

※変更のおすすめは、下記の 3 点です。 基本設定>ウェブルートショートカットをデスクトップに表示する (オフ) → (オン) 基本設定>ポーリング間隔 (毎日)→ (6 時間) ユーザーインターフェース> GUI (オフ) → (オン)

7.「下書き」に対する変更を保存します。「変更を保存」ボタンをクリックします。

'ウトする	オン			
	オン			
	毎日	6 時間		
			-	
			as parameters	
	変更を傷	将 変更をりセッ	<u>キーキャンセル</u>	

8. 変更された内容を実際のポリシーに反映させるために「ライブ」にします。「下書きの変更をライブに昇格」 ボタ ンをクリックします。 完了すると、 ダイアログが表示されます。 OK をクリックしてダイアログを閉じてください。 以上で ポリシー を作成し、 変更することができました。





ポリシーの適用

- 1. 「ポリシーの作成」で作成したポリシーを、デフォルトのポリシーとして登録し、今後インストールされるクライアント 全てに適用します。
- 2. 「ポリシー」タブをクリックして、ポリシーを表示させます。

ホーム エンボネイント プロテクション			Unnamed Console エンドポイントの検索		
状態 ポリシー グループの管	管理 レボート 警告 オーバーライド ログ リソース				
■ ポリシー				?	
◎作成 ◎削除 即名前の変更	● □コピー ● CSV にエクスポート ○ デフォルトに設定				
ポリシー名	ポリシーの説明	作成日	下書きの変更		
サイレント監査	検出のみを実行するセキュリティ監査				
推奨サーバーデフォルト設定	サーバーに推奨される設定の保護は有効です				
▶ 推奨デフォルト設定	保護と対応を行う推奨される設定				
管理対象外	ユーザーが管理するすべての PC で、このポリシーを使用します				

3. デフォルトに適用したいポリシーを選択します。

ホーム エンドポイントプロ	テクション		Unnamed Console エンドボイントの検索
状態 ポリシー グループの	音理 レポート 警告 オーバーライド ログ リソース		
■ ポリシー			
●作成 ●削除 □名前の変	見 🎦 コピー 🗐 CSV にエクスポート □ デフォルトに設定		
ポリシーク	ポリシーの説明	作成日	下書きの変更
XX社のデフォルトポリシー	XX社用のデフォルト設定	2013/11/06 02:26	いいえ
サイレント監査	検出のみを実行するセキュリティ監査		
推奨サーバーデフォルト設定	サーバーに推奨される設定の保護は有効です		
○ 推奨デフォルト設定	保護と対応を行う推奨される設定		
管理讨会外	ユーザーが管理するすべての PC で、このボルシーを使用します		

4. 上部のメニューにある「デフォルトに設定」ボタンをクリックします。デフォルトのポリシーに指定する旨のダイアログ

が表示された	こら[はい]を	クリックします。				
ホーム エンドポイント プロラ	- クション			Unnamed Console	エンドボイントの検索	
状態 ポリシー グループの智	理 レポート 警告	オーバーライド ログ リソース				
■ ポリシー						(?)
🖰 作成 🖨 削除 🎞 名前の変更	(🛅 🗠 - 🖳 CSV IC I	シスポート 「デフォルトに設定」				
ポリシー名	ポリシーの説明		作成日	下書きの変更		
XX社のデフォルトポリシー	XX社用のデフォルト設定		2013/11/06 02:26	いいえ		
サイレント監査	検出のみを実行するセキ	ュリティ監査				
推奨サーバーデフォルト設定	サーバーに推奨される設	定の保護は有効です				
一 推奨デフォルト設定	保護と対応を行う推奨され					
状態 ポリシー	グループの管理	レポート 警告 オーノ	1ーライド ログ 資料			
■ ポリシー						
◎作成 ●削除 □ 名前	前の変更 🗅 コピー	🗟 CSV エエクスポート ○ デフォ)	いは設定		削除した	ポリシーを表示
ポリシー名		ポリシーの説明	作成日	下書きの変	E更	
> XX社のデフォルトボ	リシー	XX社用デフォルトの設定	2012/08/15 06:30	いいえ		
 サイレント監査 ■ 推奨されるデフォルト 	設定 デフォ	オルトのポリシーを設定	. <u>E2</u>	×		
管理対象外	2	設定 "XX社のデフォルトポリシー 使用するデフォルトのポリシー / i	■をインストール中にすべてのエンドボイ(設定に指定しますか? いいえ	**		



5. 以降、すべてのインストールするクライアントに選択したポリシーがデフォルトで適用されます。

ホーム エンドポイント プロ・	テクション		Unnamed Console エンドポイントの検索	٩
状態 ポリシー グループの1	管理 レポート 警告 オーバーライド ログ リソース			
■ ポリシー				?
●作成 ●削除 □名前の変列	■ □ビー ■ CSV にエクスポート □ デフォルトに設定			
ポリシー名	ポリシーの説明	作成日	下書きの変更	
 XX社のデフォルトボリシー 	XX社用のデフォルト設定	2013/11/06 02:26	いいえ	
サイレント監査	検出のみを実行するセキュリティ監査			
推奨サーバーデフォルト設定	サーバーに推奨される設定の保護は有効です			
推奨デフォルト設定	保護と対応を行う推奨される設定			
管理対象外	ユーザーが管理するすべての PC で、このポリシーを使用します			

ポリシーは、複数設定することが可能で、クライアントごとや作成したグループごとに適用することが可能です。詳細については、オンラインヘルプをご参照ください。

クライアントのインストール

1. コンソールの画面よりインストール用のファイルを入手します。「リソース」タブよりダウンロード可能です。

[Windows&Mac]	
ホーム エンデポインナ プロテクション	Unnamed Console エンドボイントの検索
林磐 ポリシー グループの管理 レボート 警告 オーバーライド ログ リソース)	
↓ער_ג	
第房置属オブション	
コンソールにエンドボイントを登録するための最も迅速かつ簡単な方法は、キーコードが自動で適用されるウェブルートセキュアエニウェアのコピーをダウンロードして実行することです。	
その後、このファイルをユーザーが実行するだけで、エンドボイントのコンソールに自動的にレボートが表示されます。	
ご使用になれるキーコード / ダウンロード:	
SA9DJTESD473366A367B 📲 Windows 用ダウンロード 💽 Windows 用電子メールテンプレート	
Mac ユーザーはこちらからウェブルート セキュアエニウェア ソフトウェアをダウンロードできま 🕴 📓 Mac 用ダウンロード	
高度な配備オブション:(Windowsのみ)	
コマンドラインからバックグラウンドでインストーラーを実行	
1. エンドボイントで、ウェブルート セキュアエニウェアのインストーラーをダウンロードします。ダウンロードするにはこちらをグリックしてください。	
2. 配備のヘルプに記載されたコマンドを使用して、コマンドラインからインストーラーを実行します。表示するにはこちらをクリックしてくたさい。	
MSIを使用してインストール	
1. ウェブルート セキュアエニウェア MSI-インストーラーをダウンロードします。 ダウンロードするにはこちらをグリックしてください。	
2. 配備のヘルプに記載されたコマンドを使用して、コマンドラインからインストーラーを実行します。表示するにはこちらをクリックしてください。	



 Windows 版をダウンロードすると、このままインストール可能な「ウェブルート アカウントの作成」で入力したキ ーコードと同じ形式の名前のインストールファイルがダウンロードされます。



3. インストール対象の PC で上記ファイルを実行します。

途中 UAC(ユーザーアカウント制御)が表示されますが、これは「続行」をクリックしてください。

	ユーザー アカウント制御
	プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です
	あなたが開始したプログラムである場合は、続行してください。
(W)	Webroot SecureAnywhere Webroot Inc.
SAXX-WRDL-1A2	● 詳細(D) 続行(C) キャンセル
B-3D4E-5F6G.ex e	ユーザー アカウント制御は、あなたの許可なくコンピュータに変更が適用 されるのを防ぎます。

インストールが完了すると、システムトレイにウェブルートのアイコンが表示されます。



クライアントのインストールは完了です。上記の操作を管理の対象となる PC に対して行ってください。クライアントに対して複数台同時にインストールすることも可能です。詳細は、下記の URL よりオンラインヘルプをご覧ください。

オンラインヘルプ:

http://ja-my.webrootanywhere.com/sdlive/content/751/Preparing-for-setup